

# グローバル規制と電機・電子業界

- ・ 従来、化学物質含有情報は化学業界が把握し、作業安全中心でとらえられてきた。⇒**原材料以外は対象外**
- ・ 安全性の評価は行政側の責任で進められてきた。
- ・ 既存化学物質についての再評価は進んでいなかった。



特に電機・電子製品の  
2007年より

輸出先でもある欧州市場では  
REACHにおいて



- ・ **製品(アーティクル)中の含有化学物質についても規制される動きが出てきた。**
- ・ 安全性の評価を産業界側の負担で実施するよう求められるようになってきた。
- ・ 新規化学物質だけでなく、既存物質の安全性再評価が求められるようになった。